

場所 大津町役場 2階 大会議室

## 1 開会及び閉会に関する事項

開 会 令和2年9月16日(水) 午前10時

閉 会 令和2年9月16日(水) 午前11時30分

## 2 出席委員の氏名

教育長 吉良 智恵美

教育長職務代理者 中尾 精一

委員 斎藤 陽子

委員 津留 武芳

委員 寺下 早苗

## 3 委員及び傍聴人を除く外、議場に出席した者の氏名

教育委員会教育部長 羽熊 幸治

教育委員会教育部次長 平岡 馨

教育委員会教育部学校教育課長兼教育支援センター長 村山 博徳

教育委員会教育部学校教育課審議員兼指導主事 福田 恒臣

教育委員会教育部学校教育課審議員兼学校給食センター所長 坂本 経臣

教育委員会教育部子育て支援課課長 大隈寿美代

教育委員会教育部子育て支援課審議員兼大津保育園長 村上小百合

教育委員会教育部子育て支援課審議員兼大津幼稚園長 坂本 ユミ

教育委員会教育部子育て支援課陣内幼稚園園長 西岡 絹代

教育委員会教育部生涯学習課長 荒牧 修二

教育委員会教育部学校教育課学務係長 辻口 浩二

## 4 公開の審議

中尾代理者 「3 公開の審議」をお願いします。

斎藤委員 本日の議題②及び④については、大津町教育委員会会議公開規程第3条第4号の個人情報に関する情報を含む事項、議題③については、同条第3号の議会の議決を経るべき事項に該当するため、非公開の審議をお願いしたいと思います。

中尾代理者 ただいまの提案について、非公開に賛成する方は挙手をお願いします。  
全員賛成により、本日の議題②から④については非公開といたします。

## 5 傍聴人の有無

無し

6 議題及び動議を提出した者の氏名

- |                              |        |
|------------------------------|--------|
| ①大津町子育て相談事業実施要綱の制定について       | (大隈課長) |
| ②令和2年度学校医の委嘱について【非公開】        | (村山課長) |
| ③令和2年9月定例会一般質問について【非公開】      | (羽熊部長) |
| ④第2回大津町教育支援委員会の審議結果について【非公開】 | (辻口係長) |

7 質問及び討論

①について

- |    |  |
|----|--|
| 質疑 | この事業について、対象者は年齢を定めているのですか。   |
| 答弁 | 町内在住の子育てに悩みや不安を持つ保護者を対象にしていますので、特に年齢制限等は設けていません。                                   |
| 質疑 | 今までの実績で、最高何歳位までの方の相談がありましたか。   |
| 答弁 | 小学校までの方の相談が多かったです。子どものことだけでなく、家庭内での相談などがありました。                                     |
| 質疑 | これまで4カ所で相談窓口を開いていたが、今回全てが子育てカフェになったのですか。   |
| 答弁 | その4カ所に追加して開設しています。   |
| 質疑 | 今後、事業の啓発をどのように行っていくますか。  |
| 答弁 | 現在、広報おおづで周知をしています。またチラシについては、保育園等を通じてバスキャッチでお知らせしています。今後は保育園などで直接相談会をするなど検討しています。  |
| 質疑 | 就学前の相談に特化しているように思えますので、小学生や中学生の子育ての悩みや、保護者だけでなく、祖父祖母なども相談できるように、周知啓発を行ってほしい。       |
| 答弁 | 検討します。   |
| 意見 | どこに相談したらよいかと聞かれることもある。大変ありがたい制度なので情報提供をよろしくお願いいたします。                               |
| 質疑 | 第3条第4項で「相談は、利用者の利便、実情等に留意し、気軽に相談することができる場所で実施することができる」とありますが、相談者の家に訪問して相談を受けるのですか。 |
| 答弁 | 相談者の家に訪問する形ではなく、想定しているのは、保育園や地域から要望などがあれば公民館なども考えています。利用者の実情に応じた対応を考えています。         |

②について

無し

③について

- |    |   |
|----|---|
| 質疑 | 不知火光右衛門の像についてですが、先日テレビでも放映されましたが道路沿いに分かりやすいものがないので、PRを充実してほしい。  |
| 答弁 | 町長部局では、観光振興としてコミュニティ助成事業などを活用しながら進めていくとのことですが、教育部としては生涯学習課から顕彰会に補助をしているところです。これからは、地域づくりとして行う観光ルート作成などの事項に対し、教育部門でも支援 |

をしていきたいと思ひます。

④について

- 質疑 知的学級に在籍している小学生が、中学校から通常学級に進学する対象者については、小学校からはどのように説明があつていますか。
- 答弁 以前の就学適正指導委員会で決定した内容で在籍していましたが、能力的にも問題ないとのことで、中学校は通常学級の希望をされています。
- 質疑 能力的に問題がないのであれば、それまでの学級が適切だったのかと思われる。中学校での学校生活が心配です。
- 答弁 以前の就学適正指導委員会では、医師の診断が無くても総合的に判断して決定していました。保護者の思いも強いところがあり、中学校に進学する際に通常学級で学習ができるように、交流学級での学習をメインに学習ができるような環境を作ってきました。昨年度から制度を改め、内容を整えている状況です。
- 意見 中学校の3年間の学習も大事です。希望や思いだけではできないこともあるので、子どもたちが充実感を持って勉強できる環境を用意してほしいと思ひます。教育支援委員会でもそのように伝えてほしいと思ひます。

8 議事の概要及び議決

①大津町子育て相談事業実施要綱の制定について

原案承認

②令和2年度学校医の委嘱について【非公開】

原案承認

③令和2年9月定例会一般質問について【非公開】

原案承認

④第2回大津町教育支援委員会の審議結果について【非公開】

原案承認

(教育長) それでは、提案された議題については上記のとおり決定してよろしいですか。

(委員全員) 異議なし